

奈良が有する観光資源や歴史・文化資源を活用し、県内への誘客を促進し、観光産業を振興します。

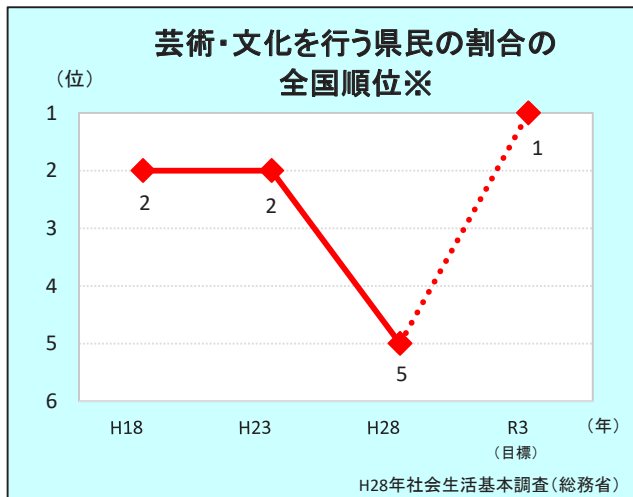
質の高いイベントの実施と県の文化力の向上

目指す姿

令和3(2021)年度までに、芸術・文化を行う県民の割合を全国1位にします。

主担当部局(長)名
地域振興部長 山下 保典

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



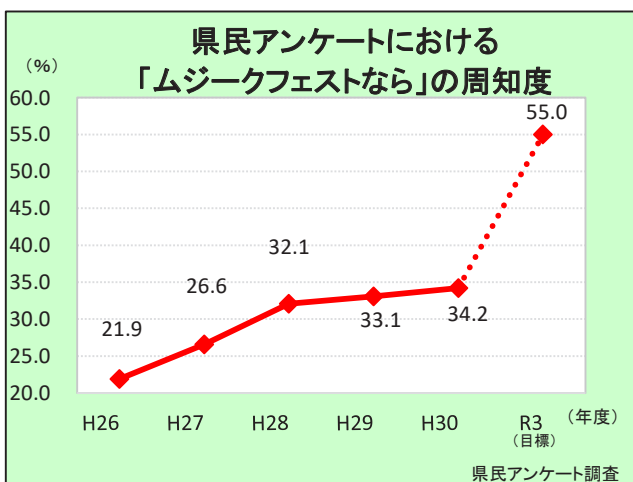
芸術・文化を行う県民の割合の全国順位※(位)				
指標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
進捗状況	2	5	順位を3下げました	1
	H18 (2006)	H28 (2016)	$\frac{10}{15}$ 年目	R3 (2021)

県民が芸術・文化に親しむ機会の創出を目的として、県内の文化・芸術団体の優れた取組に対して支援する「新たな文化活動チャレンジ補助金事業」を平成23年度から実施しましたが、平成28年度の芸術・文化を行う県民の割合の全国順位が5位に下がりました。目標達成に向け、平成30年度より、奈良の文化力のより一層の向上を図るため、「未来へつなぐ文化活動ステップアップ補助金事業」に改め、文化芸術団体等の将来的な自立を促すとともに、多くの団体が補助対象となる機会を増やしました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 文化芸術への参加・鑑賞の機会や活動の裾野を拡大します。

主担当課(長)名
文化振興課長 中野 泰寿



県民アンケートにおける「ムジークフェストなら」の周知度 (%)				
指標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
進捗状況	21.9	34.2	37.2%	55
	H26 (2014)	H30 (2018)	$\frac{4}{7}$ 年目	R3 (2021)

各種団体や、まちなかカフェ等との連携のほか、中南部東部地域においても公演を数多く実施するなど、県全体への展開について工夫を重ねて実施してきたことにより、平成30年度の「ムジークフェストなら」の周知度は、34.2%となり、平成26年度から12.3ポイント増加しています。

主な成果

- ・奈良の仏像海外展示を、平成31年1月～3月フランス・ギメ東洋美術館にて開催しました。また、令和元年10月～11月英国・大英博物館での開催に向け事業を推進します。
- ・平成30年9月～11月に、「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」を一体開催し、714催事に163万人が参加しました。